

学校保健委員会だより



令和6年3月1日
佐世保市立大久保小学校
学校保健委員会



2月も終わり、春の訪れを感じる今日この頃ですが、保護者の皆様には、日頃より学校の保健活動にご協力・ご理解いただきありがとうございます。

今年度の第2回学校保健委員会を2月20日に開催しました。学校医の遠藤先生、学校歯科医の田中先生、学校薬剤師の武田先生、保護者の皆様、学校職員の計22名の参加がありました。本年度の活動内容などについて報告します。

1 本年度の活動報告

期 日	活 動 内 容
6月23日	第1回学校保健委員会（本年度の活動について、定期健康診断の結果）
7月10日	学校保健委員会だよりの発行
夏休み	「生活チェックカード」の実施
9月	「生活チェックカード」の集計と考察
冬休み	「生活チェックカード」の実施
1月	「生活チェックカード」の集計と考察
2月20日	第2回学校保健委員会（活動報告と次年度に向けて）
3月 1日	学校保健委員会だよりの発行

2 生活チェックカード集計結果

- ・項目の中で早寝早起きの結果が一番悪かったです。どの学年も自分が決めた時間を守れていない児童が多く、特に冬休みは家庭内の行事も多く、どの学年も不規則になったようです。
- ・朝ごはん、手洗い・うがい・換気はどの学年も90%以上と良い結果でした。
- ・朝の歯みがきは80%以上、夜の歯みがきは100%に近い数値でよくできていました。朝の歯みがきもあと少しでも90%になってきました。
- ・メディアルールは各家庭で決められていて、90%が守られていて良い結果でした。継続をお願いします。
- ・テレビ・ゲームの時間も70%は守られていますが、学年が上がるにつれて低くなっています。子どもの視力と脳のために、各家庭で取組を続けてください。

3 次年度に向けて

生活チェックカードの早寝早起きやテレビ・ゲームの時間の数値が悪かった結果をふまえて、今年度の大きなテーマである「生活のリズムについて考えよう」を継続することになりました。サブテーマについては、来年度の第1回学校保健委員会で検討することになりました。

4 保健室の様子

保健室来室者は、1月末までで315名（外科的訴え200名、内科的訴え115名）、1日平均の来室者は1.9名となっています。インフルエンザや新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖は現在まで実施していません。インフルエンザによる出席停止者はA型B型両方いますが現在はB型が多いです。

5 指導助言

遠藤校医：インフルエンザの罹患は他の学校ではまだ多いです。夏休みからインフルエンザの流行が継続しています。インフルエンザワクチンの接種者が少なく、ワクチンが余っている状態です。インフルエンザA型B型、アデノウイルス感染症、溶連菌感染症、新型コロナウイルス感染症などいろいろな感染症が流行しています。家族内でも別の感染症に罹っていることがあります。地域で何が流行しているか情報を共有することは大切です。

田中歯科校医：子どもたちの口の中は、むし歯がない子とむし歯があっても治療していない子に二極化しています。共働きの家庭が増え、歯科に連れて行きたくてもなかなか受診できない状況があり、保護者に対するケアも必要です。学校での歯科保健活動を充実させ、自分の口の中のどこが悪いのか、なぜ朝晩歯みがきをするのかを、児童に理解させ、行動変容につなげて継続していくとよいと思います。

武田学校薬剤師：学校薬剤師は、学校内のいろいろな検査をしています。1月は給食室の検査と1年生教室の空気の検査をしました。給食で使う食器に試薬をおとして、汚れが落ちているかでふん反応を見ました。食器が古くなってくると細かな傷で汚れが残るようです。洗剤を変えたり、食器を早く交換したりするよう助言をしました。教室もエアコンが設置されるなど、子どもたちが過ごしやすいように環境が改善されてきました。

6 生活チェックカード各学年集計結果

